

平成30年度 第1回 岡山県理学療法士会特別研修会

## 『閉鎖運動連鎖の基礎と臨床展開』 講習会番号【18231】

講師：酒井 孝文（吉備国際大学保健福祉研究所，宝塚医療大学，坂田整形外科医院）

日時：平成30年11月10日（土）14:00～17:00（受付13:30～）

会費：協会員 3,000円 非協会員 9,000円 協会員外 4,000円（他職種）

場所：朝日医療大学校 低層棟3階（〒700-0026 岡山市北区奉還町2丁目7番1号）

定員：100名

### 【講師プロフィール】



#### 〈学歴〉

- ・高知医療学院卒業
- ・吉備国際大学大学院保健科学研究科博士課程修了（保健学）

#### 〈職歴〉

- ・兵庫県立総合リハビリテーションセンター 理学療法士
- ・朝日リハビリテーション専門学校 学科主任
- ・宝塚医療大学理学療法学科 准教授 現職
- ・吉備国際大学保健福祉研究所 研究員 現職
- ・坂田整形外科医院 理学療法士 現職

#### 〈その他〉

- ・一般社団法人 岡山県理学療法士会理事
- ・公益社団法人 日本理学療法士協会代議員

### 【概要】

閉鎖運動連鎖（以下、CKC）と開放運動連鎖（以下、OKC）は理学療法では馴染みの深い用語であり、臨床場面での活用頻度も高いことが周知されています。臨床におけるCKCの概念は1955年のSteindlerの記述によるものであり、工学系におけるOKCとCKCの解釈に差異が生む結果となりました。CKCは片脚立脚の状態も閉鎖連鎖と解釈されています。これは、重力によって動きが制限され、近似的に閉鎖連鎖と捉えているためです。しかし、この状態を工学的にはOKCと呼ばれます。この解釈の違いを説明しつつ、CKCの特徴である筋の共同収縮様式について解説し、臨床研究から示唆される事柄について紹介します。

日々の臨床において、当たり前使用前に使用される運動療法の基本的解釈と更なる臨床的展開に寄与する講演としたい。

### 【その他】

○必ず会員カード（JPTAカード）をご持参ください。

○生涯教育のポイントを申請しておりますが必ず認定されるものではありません。

○会場への車の乗り入れはご遠慮ください。近隣の駐車場を自費にてご利用ください。

○当日資料と会場準備の都合がありますので、事前に申し込みをお願いします。

### 【申し込み方法】

資料と会場準備の都合がありますので、協会ホームページ上からの事前申し込みをお願いします。

詳細は岡山県士会のHPでご確認ください。受付期間：10月2日（火）～

### 【問合せ先】

岡山県理学療法士会 酒井孝文

Mail : [t.sakai@tumh.ac.jp](mailto:t.sakai@tumh.ac.jp)